

「様々な人権問題に対して」

埼玉県では、人権施策推進指針（平成14年）を策定し、「すべての県民がお互いの人権を尊重しながら共に生きる社会の実現」を目指してきた。その甲斐もあり、人権や人権問題が誰にでも関わる問題であると思う人権尊重の意識が高くなっていくと思う人が増えている。しかし、その一方で、人権問題分野や種類が増えている傾向がある。以前から問題とされていた「女性」、「子ども」、「高齢者」、「障がいのある人」等に関わる人権問題や同和問題のほか、近年は「インターネットに

よる人権侵害」、「災害時における人権」等の一昔前には想像だにできなかった、様々な人権に関わる問題が出てきている。それでは、この現状を踏まえ私たちはどのようにしていけばよいのか。

①人間が人間らしく生きていくための誰からも侵されることのない権利を持つていること②すべて人は平等であつて性別、年齢、障がいの有無、社会的身分、門地、民族等で差別されないこと③一人ひとりに異なった人格、個性があること、違って良いことを強く認識することで

ある。

言葉で言うのは容易いが、本当に全ての人間ができるのか。大変難しいことである。けれども、大多数の人が正しい認識ができれば、互いの人権を尊重し、共に生きる社会に近づけるはずである。まず、自分、隣りの人と正しい認識の人を私たちが増やしていくほか道はない。善悪の判断のできる私たちであれば、きっとできるはずである。

槻川小学校長

櫻井 仁志

我が家のニューフェイス



稲山 楓蓮ちゃん
ふうろう

生年月日 平成28年7月9日
(大字坂本)

お父さん：HUCKLE ALEX PETERさん
お母さん：杏 樹 さん

ひひひ♡
あたち、ふうろう！
お兄ちゃん、お姉ちゃんと違って、あたちイタズラ大好き！！
村の皆さん、よろしくお願ひしまあす♡

東秩父村においでよ、みんな！

私たちの自慢！

観光情報 【7月イベント情報！】

7月28日（土）、29日（日）の小川町七夕まつりの日に、ユネスコに登録された3紙（細川紙・本美濃紙・石州半紙）が勢ぞろいして和紙漉き実演・展示即売のイベントを開催します。

産地による漉き方の違いを間近で見ることができ、産地に行かないと買えない和紙商品などの限定品も盛りだくさん！

3つの産地が集まる貴重な機会なので、この機会にぜひご来場ください♪

【ユネスコ無形文化遺産登録手漉き和紙勢ぞろい～世界が認めた3つの産地の和紙を展示即売～】

日時 7月28日（土）・29日（日）午前11時～午後6時
会場 小川町七夕まつり会場内（旧笠間呉服店）（東武東上線・JR八高線「小川町駅」下車すぐ）
主催 ユネスコ無形文化遺産登録手漉和紙連携推進実行委員会
問合せ 産業建設課 ☎82-1223